

三重宣言

「全国環境セミナー2019」を三重大学で開催するにあたり、四日市公害の教訓に学び、地球温暖化などの環境問題への解決策として、持続可能な開発目標(SDGs)に積極的に取り組むため、今ここに集まる私たちの実践を形とした「三重宣言」を行います。

今社会では、地球温暖化など地球規模の環境問題に焦点が当てられ、持続可能な開発目標(SDGs)に積極的に取り組んでいくことが求められています。全国環境セミナーに参加した私たちは、環境活動に取り組む意義を探り、継続した活動を行うため、仲間とともに、いまできることを取り組む大切さを学びました。

そこで私たちは、持続可能な社会の実現を目指し、日常的に社会に目を向け、人と人との“協同”を通じて、“考動”していくことをここに宣言します。

三重宣言①<資源の節減>

一人ひとりが、日常生活の中で、こまめな消灯やエコバッグの活用などを心がけることによって、資源の無駄な消費を削減することを目指します。

三重宣言②<倫理的消費>

自分の消費行動が環境に対して影響することを理解し、エコ商品・リサイクル商品を選択し、倫理的な消費行動に努めます。

三重宣言③<地域社会への参加>

自分の住むまちを知り、住み続けられるまちづくりに向け、ゴミの分別や清掃活動など、地域や社会が取り組む環境活動へ積極的に参加します。

三重宣言④<継続的な環境学習>

公害問題など過去の教訓を生かし、ニュースや調べ学習を通じて現在の課題に向き合い、持続可能な未来社会を想像しながら学び続けます。

三重宣言⑤<コミュニティの拡大>

直接的な対話やSNSを通じたコミュニケーションで、ともに環境活動に取り組んでいける仲間を増やします。